

桜井 寛 展 —モチーフと共に

2011.10/8(土)—12/11(日)
9:30—17:00
休館日:11/7・14・21・28・12/5

一般 600円(500)
高校・大学生 400円(300)
小・中学生 250円(200)
※()内は20以上の団体料金

「めだま焼き」を描く洋画家、長野県南佐久郡白田町(現佐久市)出身で独立美術協会会員の桜井寛(1931—)の展覧会を開催します。

めだま焼きの他に、フライパン・テーブル・椅子・背広・本・旅行カバン・ベッドなど、桜井の作品のモチーフとなった物は、いくつかあげることができます。これらのモチーフは画家のアトリエに実在する(した)と考えられ、毎日の制作はこの「モチーフと作品」の間で繰返されています。作品にはめだま焼きに象徴されるような現実感がある一方、牛骨や頭蓋骨など非日常的な物も存在し、また奇妙な力で変形したベッドやゆがんだ空間は画家の創作によるものです。本展では桜井が選んだモチーフに注目し、油彩58点・素描30点を展示します。「現実と想像」の間にある画家の仕事は、限られたモチーフにこだわり続け制作された作品によって明らかになるでしょう。



①



②



③



④



⑤



⑦



⑥



⑧

- ①桜井 寛《戸隠風景》1954年制作・作家蔵(h37.4×w45.5cm)
- ②桜井 寛《ベッド》1972年制作・青梅市立美術館蔵(h130.3×w193.9cm)
- ③桜井 寛《シャツの女》1989年制作・長野県信濃美術館蔵(h162.1×w112.1cm)
- ④桜井 寛《静物・二つのフライパン》2001年制作・三鷹市美術ギャラリー蔵(h91.0×w116.0cm)
- ⑤桜井 寛《背広のある静物》1971年制作・栃木県立美術館蔵(h130.3×w162.1cm)
- ⑥桜井 寛《ハティバの廃墟》1979年制作・佐久市蔵(h90.9×w116.7cm)
- ⑦桜井 寛《シュミーズの女》2010年制作・作家蔵(h181.8×w227.3cm)
- ⑧桜井 寛《走る牛》1963年制作・佐久市立近代美術館蔵(h130.3×w162.1cm)

■イベント

- オープニングセレモニー・内覧会
10月7日(金)16:00—19:00
- 絵を見て語る会(参加無料・観覧券必要)
10月23日(日)13:30—15:30
講師:桜井寛
主催:佐久市立近代美術館友の会
- ビデオ「美の世界—私をとらえるモチーフ—」
/桜井寛—」
(日本テレビ制作)上映会
(ビデオ鑑賞のみは無料)
11月25日(金)—11月30日(水)
場所:佐久市立近代美術館視聴覚室
- 学芸員による展覧会ガイドツアー
(参加無料・観覧券必要)
12月3日(土)・4日(日)・10日(土)・11日(日)
各日午後2時から40分程度
- 市立近代美術館・市立図書館・子ども未来館合同企画
《かんたんランプシェードづくり》
11月5日(土)・6日(日)13:00—16:30
場所:佐久市立近代美術館視聴覚室
材料費:1組300円(要申込)

■同時開催(無料)

- 桜井寛作品展
10月8日(土)—10月23日(日)11:00—19:00
場所・主催:元麻布ギャラリー
(東横イン佐久平駅浅間口1F/Tel:0267-67-5564)
観覧無料・会期中無休
- 桜井寛小品展—佐久で集めた作品を中心に
12月2日(金)—12月11日(日)
場所:佐久市立近代美術館視聴覚室
- 体感型実験装置群の巡回展
《光の謎を解き明かせ!》
10月8日(土)—11月6日(日)
場所:佐久市立近代美術館1階ロビー
主催:佐久市子ども未来館
- 佐久市立近代美術館友の会会員展
11月13日(日)—11月23日(水)
場所:佐久市立近代美術館視聴覚室
主催:佐久市立近代美術館友の会
- 常設展示
○平山郁夫作品展示室
「仏教伝来」ほか
○中国陶磁器(吉沢コレクション)
景德鎮窯を中心に42点



主催:佐久市・佐久市教育委員会・佐久市立近代美術館 / 共催:協賛:信濃毎日新聞・元麻布ギャラリー・佐久市立近代美術館友の会 / 助成:芸術文化振興基金 / 後援:SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・佐久ケーブルテレビ・エフエムさくだいら・佐久市民新聞・信州美術会・佐久美術会・美術年鑑社



佐久市立近代美術館
油井一二記念館

SAKU Municipal
Museum
of Modern Art

〒385-0011 長野県佐久市銀久保35-5
TEL:0267-67-1055 / FAX:0267-67-1068
E-MAIL:s-kinbi@city.saku.nagano.jp